

会 議 録

会議の名称	平成30年度第1回 本庄市交通政策協議会		
開催日時	平成30年5月23日(水)	午前・ 午後	2時30分から 午前・ 午後
開催場所	本庄市役所 大会議室		
出席者	区 分	職 名	氏 名
	1号委員	本庄市副市長	今井 和也
	2号委員	朝日自動車(株) 常務取締役	栗原 夏樹
		国際十王交通(株) 伊勢崎営業所所長	佐藤 政明
	3号委員	一般社団法人埼玉県バス協会 専務理事	鶴岡 洋(代理)
		本庄観光(株) 代表取締役	山田 三二
	4号委員	武蔵観光(株) 総務部長	家内 知宣
		一般社団法人埼玉県乗用自動車協会 専務理事	高原 昭
	5号委員	朝日自動車労働組合 執行委員長	小川 幸一
	6号委員	本庄市自治会連合会 理事	飯塚 庸雄
		本庄市老人クラブ連合会 会長	須藤 成光(代理)
		児玉商工会 会長	江原 貞治
		本庄市身体障害者福祉会 会長	種村 朋文
	7号委員	本庄警察署交通課 課長	菊地 祥一
	8号委員	児玉警察署交通課 課長	堀口 晴幸
	9号委員	埼玉県企画財政部交通政策課 主幹	柳 政男
	10号委員	国土交通省関東運輸局埼玉運輸支局 首席運輸企画専門官	岡安 和幸
	11号委員	国土交通省関東地方整備局建政部 都市調整官	佐藤 匡
	12号委員	国土交通省関東地方整備局 大宮国道事務所 所長	大儀 健一(代理)
		埼玉県本庄県土整備事務所 道路部 部長	小沼 進
13号委員	早稲田大学 名誉教授	浅野 光行	
	本庄市議会議員	粳田 平一郎	
事務局：山下部企画財政部長、笠原企画課長、 折茂課長補佐、武正課長補佐、佐藤主事			
欠席者	区 分	職 名	氏 名
	4号委員	本庄地区タクシー協議会 会長	神宮 つぐよ
	6号委員	本庄商工会議所 専務理事代行事務局長	田中 一成

<p>議 題 (次 第)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 委嘱状交付 3. 市長挨拶 4. 顧問及び監査委員の選任 5. 協議事項等 会議録の作成について 6. 報告事項 利用状況の推移 7. 議 事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 平成29年度 事業報告及び歳入歳出決算について (2) 平成30年度 事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について (3) 平成31年度 生活交通確保維持改善計画(案)について (4) 交通政策における計画の評価・検証について 8. その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) デマンド交通・シャトル便に対する意見等について(事務局) 9. 閉 会
<p>配 付 資 料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本庄市交通政策協議会設置要綱 ・平成30年度第1回 本庄市交通政策協議会 次第 ・本庄市交通政策協議会委員名簿 ・報告事項(デマンド交通・シャトル便の利用状況) ・資料1～4 ・参考資料 ・本庄市総合交通計画 ・はにぽんシャトル利用者満足度調査の結果 ・はにぽん号・もといずみ号の利用ガイド、はにぽんシャトルの利用案内
<p>その他特記事項</p>	
<p>主 管 課</p>	<p>企画課</p>

<p style="text-align: center;">会 議 の 経 過</p>	
<p>発 言 者</p>	<p>発言内容・決定事項等</p>
<p>司 会</p>	<p>定刻になりましたので、始めさせていただきます。</p> <p>本庄市交通政策協議会設置要綱第6条第5項により、原則公開により開催することとなっております。傍聴人がおみえになっております。入室を許可いたしますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>お忙しい中、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。</p> <p>私は、本日の進行を務めさせていただきます企画財政部企画課長の笠原と申します。よろしくお願いいたします。これより平成30年度第1回本庄市交通政策協議会を開催いたします。</p> <p>それでは、会議に先立ちまして、委嘱状の交付を行います。</p> <p>なお、設置要綱第3条第1項第1号により、市長が指名する委員につきましては、本庄市、今井副市長が委員に任命されておりますのでご報告させていただきます。</p>

会 長	《委嘱状交付》
司 会	それでは、本庄市長 吉田信解よりご挨拶を申し上げます。
市 長	<p>皆様こんにちは。本日、平成30年度の第1回本庄市交通政策協議会にお越しをいただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>第1回の本庄市交通政策協議会が開かれたのが、平成24年3月28日、もう6年前でございます。当時、早稲田大学名誉教授の浅野先生、そして、国、県、また、各自動車運送に携わる業者の皆様、そして、地域の住民の皆様方、多くの方々にこの協議会を作っていただきまして、市の今後の交通政策のあり方について色々ご議論をいただいた事をよく覚えているところでございます。</p> <p>当時は市内の循環バスというものがございまして、まんべんなく各自治会を回る事は回りますが、住民の皆様方から批判が多い状況でございました。</p> <p>今後の交通政策をどうすべきか色々ご議論いただき、デマンド交通とシャトル便の運行とし、以来、運行開始して4年半が過ぎたところです。</p> <p>皆様方には6年間の中で、本年の1月までに19回の協議会を開催していただいており、これまでのご尽力に心から御礼を申し上げます。</p> <p>当初の計画は10年計画ですけれども、必要に応じて見直しが必要ですし、また、5年後、10年後という中で検証も必要です。</p> <p>今年につきましては、現在のこの計画がスタートしてちょうど5年間が経過しようとしているので、ここでしっかりと今年、評価検証を実施していかなければならない、そのために皆様には色々ご尽力を頂戴できればと思っています。</p> <p>この後、事務局から説明があると思いますが、例えば、デマンド交通を利用されている人からは非常に評判が良いものがございます。あれは便利だということで私のところにも声が挙がっております。</p> <p>ただ、利用しない方にとっては、どうしてあの存在があるのか分からないという声も挙がっています。</p> <p>もう少しピーアールが必要かなと思う反面、デマンド交通だけで良いのかという議論もまた、必要かなと感じるところです。</p> <p>色々な交通形態があろうかと思えます。</p> <p>それぞれ皆さん感じ方が違いますので、また、地域によっても意見も色々千差万別でございます。</p> <p>是非皆様方には忌憚のないご意見等も頂戴し、また、皆様方の背景にいらっしゃる色々なお声、色々な方々のお声に耳を傾けていただいて、より良い方向性を模索できればと、結論出していければと思っております。</p> <p>今後の時代も考えますと、公共交通には行政としても本当にしっかりと取り組んでいかなければならない。また、もちろん費用対効果は考えつつですけれども、従来に増して、マイカーに乗れる方々が少なくなることを考えますと、そういった方々の足をしっかりと確保するために、国や県にもお力添えをいただきながら、市としてもしっかりと力を入れていかなければならないと考えております。</p>

	<p>また、先進事例などを見ますと、公共交通を充実させると同時に、歩くという健康に直結することに力を入れている、そんな先進自治体もごございます。</p> <p>みんなで公共交通を使いましょう、そして、同時に歩ける人はちゃんと歩いて、健康増進もやりましょうというものでございます。</p> <p>これからも、より良い本庄市の交通政策を皆様のお力で導いていただきたいという事を心からお願い申上げる次第でございます。</p> <p>皆様方のこれからのご健勝にてのご活躍を心からご祈念申し上げます。私からのお願いも含めた挨拶とさせていただきます。</p>
<p>司 会</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>市長は、所用により、ここで退席させていただきますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>(市長退席)</p> <p>会議に先立ちまして、会議の成立についてのご報告と配付資料の確認をさせていただきます。</p> <p>本日の会議につきましては、新たに委員さんでお世話になる方もおりますので、本協議会の「設置要綱」を配布させていただきました。</p> <p>この設置要綱第6条第2項に「会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。」と規定しております。</p> <p>本日、出席しております委員は、23名中21名でございます。</p> <p>よって、本会議が成立していることをご報告させていただきます。</p> <p>続いて、配付資料の確認をさせていただきます。会議資料をお手元に配布しておりますが不足等ございましたら、事務局にお申し出ください。</p> <p>それでは、お手元の次第に従いまして、会議を進めて参ります。</p> <p>設置要綱第5条第1項第1号の規定によりまして、本協議会の会長は、本庄市副市長があたることになっております。</p> <p>また、会議の議長につきましては、設置要綱第6条第1項の規定によりまして、会長が務めることとされておりますので、今後の進行につきましては、会長の今井副市長にお願いしたいと思っております。よろしくお願いいたします。</p>
<p>会 長</p>	<p>本協議会の会長を務めさせていただきます今井と申します。副市長としては4月1日の選任ということで、初めての会議に臨まさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>先ほど市長の方からもございましたように、本年度は交通政策に関する協議会、節目の年でございます。評価検証を行うということでございます。</p> <p>これまでの内容を踏まえ、委員の皆様から忌憚のないご意見をいただければと思っておりますのでお願いいたします。</p> <p>あわせて、会議の運営がスムーズにいきますようにご協力をお願いいたします。</p> <p>それでは、これより次第に沿って進めて参ります。</p> <p>まず、次第の4「顧問及び監査委員の選任」について、事務局より説明をお願いします。</p>

事務局	<p>本協議会の顧問につきましては、設置要綱第5条第1項第2号の規定によりまして、13号委員「学識経験を有する者その他協議会が必要と認めるもの」の中から会長が選任する、また、監査委員につきましては、設置要綱第11条第1項の規定により、委員の皆様から2名の方を、会長が指名することと規定されておりますので、会長からご指名よろしくお願いたします。</p>
会長	<p>それでは、会長が指名するという設置要綱の規定がございますので、私の方から指名させていただきます。</p> <p>顧問につきましては、早稲田大学名誉教授の浅野光行先生よろしくお願いたします。</p> <p>監査委員につきましては、本庄市議会議員の粂田平一郎議員、そして、本日は所用で欠席ですが、本庄商工会議所専務理事代行の事務局長の田中一成様に監査委員をお願いしたいと考えております。</p> <p>それでは、ご就任いただきました3の方を代表いたしまして、顧問の浅野先生からご挨拶いただきたいと思います。お願いたします。</p>
委員	<p>ご紹介をいただきました早稲田大学の浅野でございます。</p> <p>先ほど冒頭に吉田市長からお話があったとおり、この協議会が始まってから6年でございます。</p> <p>平成25年の秋から、はにぼん号やはにぼんシャトルの運行が開始した訳ですけれども、この会議に何とかバスで来たいということずっと事務局と調整していて、今日は会議が2時半からということだったので、バスのスケジュールとあって、本庄駅まではシャトルで来ることができました。本庄駅でバスを乗り換えれば市役所までバスで来られるのですが、接続がうまくいかず、それを待っていたらこの会議にまだ着いていない、そんな気がいたしました。</p> <p>公共交通は市民の足であるべきと思っていますし、せっかく良い、素晴らしいデマンドタイプのはにぼん号とシャトル便が運行できたので、これをいかに育てていくかが大事だと思っています。</p> <p>公共側が国や県からの支援を受けて市がやらざるを得ないのですけれども、そのためには少しでも市民の足という認識を思っただけのように努力しなければいけません。</p> <p>これからいかに維持し、そして、多くの方に乗っていただけるようにしていくか、この会議でも大事な議論の課題であるべきと考えておりますので、是非よろしくお願したいと思っております。</p>
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、続きまして次第の5「協議事項等」について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>協議事項につきましては会議録の作成についての1点です。</p> <p>発言者の氏名は明らかにせず「委員」の符号で作成の方をさせていただこうと考えております。会議録については、議事の要旨の方でまとめたいと考えております。作成後、各委員に確認いただいた後、本庄市のホームページにて公開させていただきます。</p> <p>以上の1点について、ご了承いただきたいと思いますので、よろしくお願いたします。</p>

会 長	ただいまの説明についてご意見ご質問等ございますか。
全委員	(異議なし)
会 長	ありがとうございました。 それでは、続きまして次第の6「報告事項」について、事務局より説明をお願いします。
事務局	《報告事項》利用状況の推移について説明。
会 長	ただいまの事務局の説明に対してご意見、ご質問がございましたらよろしくお願いたします。何かございますか。
委 員	デマンド交通のもといずみ号が3割程度少なくなっている要因はなぜでしょうか。
事務局	全体的に人口が減少しているところでございます。 また、固定の区間での定期的な利用の方が乗らなくなったのも要因の1つです。
会 長	他にご質問等がありますか。
全委員	(質問等なし)
会 長	ご質問が無いようですので、報告事項については終了いたします。 それでは、これより次第の7「議事」に入らせていただきます。 まず、議事(1)「平成29年度 事業報告及び歳入歳出決算」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	《議事(1)「平成29年度 事業報告及び歳入歳出決算」》説明
会 長	ただいま、事務局から歳入歳出決算の報告がございました。本来であれば、ここで、監査委員からの監査報告をいただくところですが、資料1の3ページ会計監査報告にございますとおり、監査委員が前任の林富司委員と本日欠席の田中一成委員でございます。 田中委員からは事前に監査報告について、適正であったということでご報告いただいておりますので、この資料の監査報告書をもって監査報告に代えさせていただきますと存じます。 それでは、ただいまの議事1について、ご質問ご意見ございましたらお願いします。
委 員	11月1日から30日の間でデマンドの日曜日運行ができないかとのお話があったと思いますが結果はどうだったのでしょうか。
事務局	クイズの回答をはがきと電子メールでいただいたのですが、そちらの自由記載欄の中にそのようなご要望がございましたという報告でございます。
会 長	他の質問はございませんでしょうか。
全委員	(なし)
会 長	質問がございませんので、議事(1)「平成29年度 事業報告及び歳入歳出決算」について、委員の皆様にお諮りいたします。 原案のとおり決することにご異議ございませんか。
全委員	(異議なし)
会 長	議事(1)については異議なしと認め、原案のとおり承認されました。続きまして、議事(2)「平成30年度 事業計画(案)及び歳入

	歳出予算（案）」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	「議事（２）「平成３０年度 事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）」」の説明
会長	ただいま事務局からご説明がございました。特に事業計画のうち、１、２については、改めて、議事３、４の方でご説明をさせていただきます。それ以外に対して、何かご意見ご質問等ございましたらお願いします。
全委員	（意見等なし）
会長	ご意見等ございませんので、議事（２）「平成３０年度 事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）」について、委員の皆様にお諮りいたしますが、原案のとおり決することにご異議ございませんか。
全委員	（異議なし）
会長	ありがとうございます。それでは、議事（２）については、異議なしと認め、原案のとおり承認されました。 それでは、議事（２）平成３０年度事業計画及び歳入歳出予算の「カッコ案」の部分を消していただきたいと存じます。 続きまして、議事（３）「平成３１年度生活交通確保維持改善計画（案）」について、事務局から説明をお願いします。
事務局	「議事（３）「平成３１年度 生活交通確保維持改善計画（案）」」の説明
会長	ただいまの事務局の説明について、ご質問ご意見ございましたらお願いします。
委員	２（１）②にある利用者満足度の数値は間違っているのではないでしょうか。 デマンドは面倒で頼めないという意見があります。 85.2%という数字はどのように出たのか説明をお願いいたします。
事務局	満足度につきましては、本庄シャトル便、デマンド交通共に利用されている方に車内でアンケートを取った結果でございますので利用されていない方の声は反映されておりません。 利用されている方についての満足度は非常に高い数値が出ているため、先程ご説明いたしました。なるべく利用していただくよう事務局といたしましても、今後も周知等を重ね、利用を促進するような働きかけをして参りたいと考えております。
委員	利用しているが面倒くさいという人からの意見なので、もっと利用しやすいデマンド交通にしてもらいたいです。よろしく願いいたします。
会長	委員さん、今のはご意見ということでよろしいでしょうか。
委員	はい。
会長	それでは、他にご意見、ご質問はよろしいでしょうか。
全委員	（意見等なし）
会長	議事（３）「平成３１年度生活交通確保維持改善計画（案）」について、委員の皆様にお諮りしたいと存じます。議事（３）について、原案のとおり決することにご異議ございませんか。

全委員	(異議なし)
会 長	<p>異議なしと認め、原案のとおり承認されました。</p> <p>それでは、先程と同様、計画「カッコ案」の部分を消していただきたいと存じます。</p> <p>引き続きまして、議事(4)本庄市の交通政策における計画の評価・検証について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>≪議事(4)「本庄市の交通政策における計画の評価・検証について」≫説明</p>
会 長	<p>ただいま事務局から説明がありましたが、交通政策における評価・検証についてということで、①から④まで検討課題がございます。</p> <p>皆さんの中で検討課題等についてご意見・ご質問ございましたらお願いします。</p>
委 員	<p>もといずみ号の関係でございますが、利用状況がちょっと少ないような気がいたします。不便とか、使い勝手が悪いのではないかという思いがあります。</p> <p>従いまして、もといずみ号につきましては、今現在、通学で1便出ておりますが、その他に1日2本くらい定期便でやってみたらどうかという提言、提案でございます。</p> <p>定期便にすることによって利用状況も変わりますし、また、観光資源の「いずみ亭」、「遊楽荘」、ハイキングコース等がございますので、賑わいの創出のために、現在の通学プラス1日2本位、試験的でも結構ですのでやってみてはという提言でございます。</p>
事務局	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今、委員より、もといずみ号の運行の形態のお話でご意見ご提言があったと思います。本日いただいた、ご意見、ご提言につきましては貴重なご意見として承らせていただきまして、今年度、評価検証の中で検討させていただければと思います。よろしく願いいたします。</p>
会 長	<p>その他でもデマンド交通・シャトル便に対する意見等についてということでございますので、こちらの方でもご意見を出していただければと存じます。</p>
委 員	<p>2つ程ございます。1つ目は、委員がおっしゃられたように、このアンケート調査はあまり意味がないと思います。デマンドシステム等のアンケートではないため、システム機能の問題や利用者が増えるためのものではないのではないのでしょうか</p> <p>アンケートをとるならば、なぜデマンド交通を利用しないのか、もしくは、デマンド交通を使わないで生活していくために、どんな方策をとっていくのですかという、もう少し違う工夫が必要なのではないのでしょうか。</p> <p>それともう1つ、②のデマンド交通のあり方の中で区域内外の運行の広域化というのはあるのですが、停留所などが上里とか美里とかうまくリンクさせるような、重なり合うようなところを作ることができれば、もう少し広域的な人の流れができて、かつ、利用者にも便利になるのではないかと思います。</p> <p>上里の循環バスなども合わせて利用できるような形をとってみても</p>

	<p>良いのかなと思います。この地域全体でのシステムを構築していく必要があるのかなと感じました。</p>
事務局	<p>1点目ですが、委員ご指摘の通り、評価検証の方につきましては、利用者のみならず、市民アンケートとかもっと幅の広いところで今年度色々な意見を取り入れていきたいと思いますのでご理解をいただきたいと存じます。</p> <p>2点目の上里等との近隣とのリンク連携ということに関しましては、委員のおっしゃるとおり、近隣自治体とも連携しながらどのような形で運行を行っていくべきか、今後検討してまいりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>その他ございますか。</p>
委員	<p>高齢者の方の事故がマスコミでも取り上げているように多発しております。免許証を返納したいという方も多数おります。</p> <p>ところが、車で今まで行っていた場所にどのように行くのかということが切実な問題となってきています。</p> <p>市長への手紙も提出いたしました。本庄市のデマンドシステムは大変使い勝手が悪い、不便、不十分であります。東松山市や鴻巣市などの他市の事例を参考に色々な交通手段を検討していただきたい。</p>
事務局	<p>貴重なご意見ありがとうございます。また、市長へのお手紙も送付していただいたということで重ねて御礼申し上げます。</p> <p>ご意見ご提言いただいた鴻巣と東松山の例など県内でも色々な事例があることは認識しているところでございます。</p> <p>また、交通弱者への移動手段の確保につきましても、大変重要だと認識しているところでございます。</p> <p>総合交通計画の5年目を迎えておりますので、色々なご意見をお聞かせいただき、今後の評価検証、それから必要があれば、見直しを検討して参りたいと考えております。</p>
委員	<p>具体的な検討はこれからということですね。</p>
会長	<p>もちろん、今回こういった形で評価検証をする中で、そういったご意見も踏まえてという形になるかと存じます。</p>
委員	<p>行田市での取り組みは当然把握しているということですのでよろしいのですよね。</p>
事務局	<p>県内の事例でございますので承知しております。</p>
委員	<p>今回5年目の評価にあたって、他委員からご意見が出ていますとおり、予約のしやすさがひとつ大きな利用者増に繋がる要素だと思います。</p> <p>今の時代、高齢者はスマートフォンを使ったりしておりますので、予約は電話だけでなく、スマートフォンからもできるよう検討していただきたい。また、実際に使っている方はかなり固定化されているようなので、その辺も是非分析いただければと思います。</p> <p>もう一つが予約センターで、うまく予約に対応できないようなことがあると伺っておりますけれども、要望に答えられるように検討をしていただきたい。</p>
会長	<p>委員からのご意見は、利用者が固定化となっているということと、配車についてもITを使って活用できないかという活用を検討してほ</p>

	しいということでありませう。ご意見ご要望ということによろしいでし ようか。
委員	はい。
会長	他にございませうか。
委員	先ほど、もといずみ号の話が出たのですけれど、私も路線バスみた いな形でずっといけると、一般の電話、インターネットでその都度や らなくても、定期路線的に使えれば良いのかなと思ひます。 本泉地域は、観光にも力を入れておりませうし、皆野で止まっている 路線バスを何とか呼び寄せるには、1日1便でも2便でもとにかく使 いやすい便があつたらと思ひますので、是非ご検討をお願いしたいと 思ひます。
会長	これは、前の委員と同じ定期便化のご検討をということによろしい ですか。
委員	はい
会長	それでは、他にご質問はないようございませうので、(4)本庄市の 交通政策における計画の評価・検証について、委員の皆様にお諮りい たします。議事(4)について、検討課題を4項目挙げてございませう。 こういった検討課題で、評価検証するということでご異議ございませ うか。
全委員	(異議なし)
会長	ありがとうございます。それでは本件につきましては、原案のとおり 承認されたということを進めたいと思ひます。 それでは、続きまして次第8. その他について、事務局よりご説明 お願いいたします。
事務局	《その他「デマンド交通・シャトル便に対する意見等について」》説 明
会長	先ほど議事の4でも色々なご意見をいただきました。その中で、全 体的な意見があればお願いいたします。
委員	その他の方でも一言と先ほど言われましたので、もう一度、確認の 意味で申し上げたいと存じます。 もといずみ号、特にもといずみ号に特化して話してありますが、皆野 町から町営バスが太駄上のいろは橋のところまで来ています。 ですので、例えば児玉の方から行きまして、遊びを作っておけばそ こで乗り継ぎができ、今、流行っているバスで皆野まで行けて、そこ からどうにでも行ける、こういう1つの観光の目玉にもなるのではな いか、賑わいの創出、また、注目もされるような、今本庄に必要な大 事な事がきっかけだと思ひます。是非、試験的にでも良いですから検 討をお願い申し上げまして意見提出としたいと思ひます。
会長	ご意見ということで承ります。他に何かございませうでしょうか。
委員	パンフレットを見てみますと、もといずみ号、はにぽん号は日曜日、 休日はやっていない。本来、休日とか日曜日の方が沢山乗られるので はないでしょうか。商店街の方の定休日がどうなっているのか分かり

	<p>ませんけれども、市内の商店街あたりと合わせて運休日を設定した方がよいのではないか。</p> <p>また、はにぼん号・もといずみ号の利用ガイドは全部詰め込まれてしまっているため、ちょっと見づらいと思います。</p> <p>高齢者の方にもう少しわかりやすい配慮をいただけたらありがたいと思います。是非ご検討をお願いいたします。</p>
会 長	<p>ご指摘のあった日曜祝日については、まさに今回の検討課題ということで要望がございますので、検討させていただきたいと思います。</p> <p>あとは、ご意見として、非常にこのパンフレットが見づらいということ、これはもうちょっと工夫をするような検討をさせていただきたいと思います。</p> <p>他に何かございますか。(発言なし)</p> <p>ご意見が無いようですので、その他について終了させていただきます。</p> <p>以上で、本日の会議のすべての議事を終了させていただきます。</p> <p>委員の皆様のご協力に心より感謝を申し上げます。</p> <p>本日はありがとうございました。</p> <p>それでは、事務局へお返しします。</p>
司 会	<p>どうもありがとうございました。</p> <p>以上で本日予定していた内容はすべて終了でございます。</p> <p>以上をもちまして、平成30年度第1回本庄市交通政策協議会を閉会とさせていただきます。</p> <p>本日は、お忙しいところ、ご出席頂きまして、誠にありがとうございました。</p>